

# 令和2年度学校における教育の情報化の 実態等に関する調査結果（概要）

（令和3年3月現在）

〔確定値〕

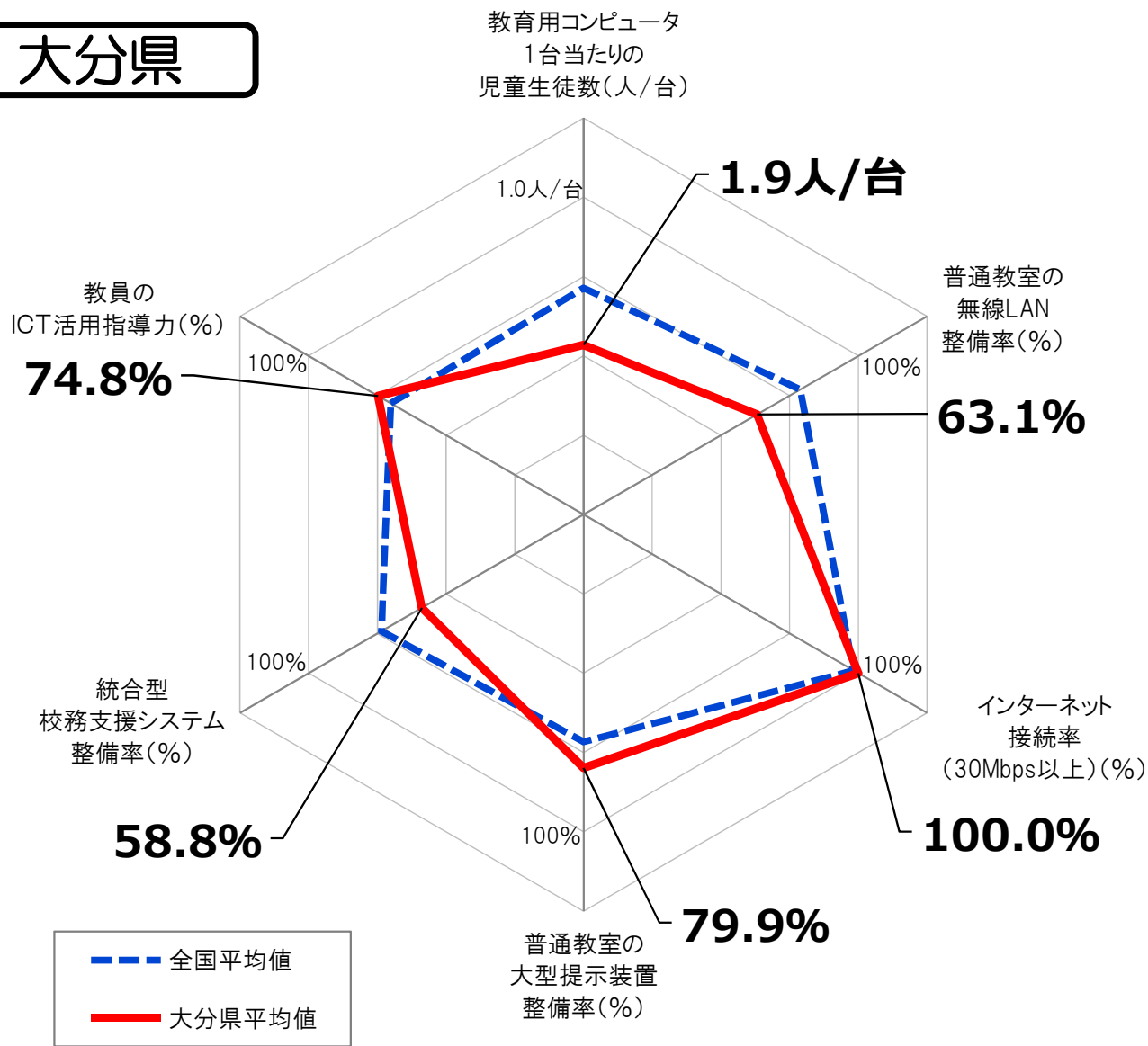
大分県

令和3年10月

文部科学省

# 教育の情報化の実態に係る主な指標（概要）

## 大分県



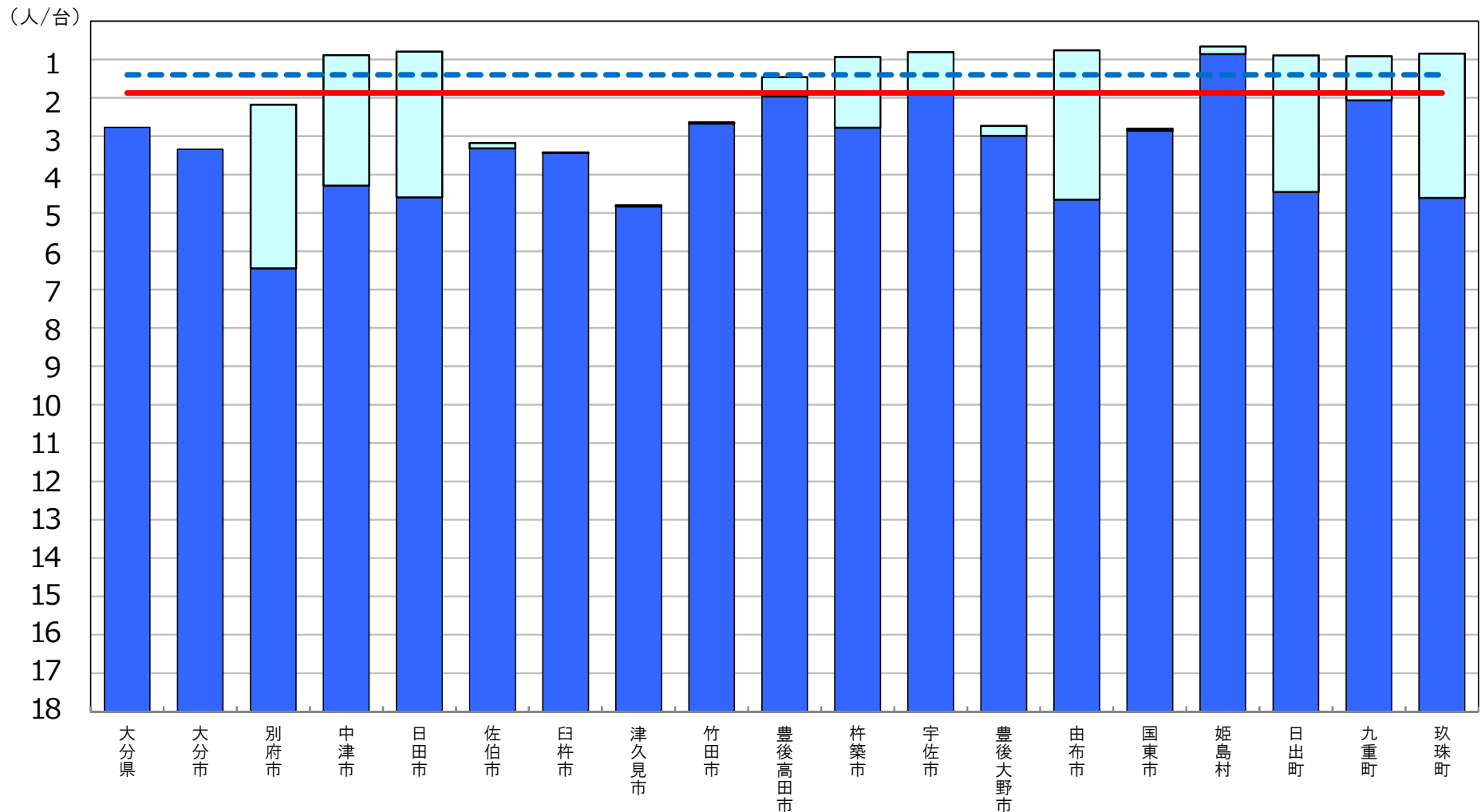
指標(全学校種)	大分県 平均値	全国平均値
教育用コンピュータ 1台当たりの児童生徒数	<b>1.9人/台</b>	1.4人/台
普通教室の 無線LAN整備率	<b>63.1%</b>	78.9%
インターネット接続率 (30Mbps以上)	<b>100.0%</b>	98.2%
普通教室の 大型提示装置整備率	<b>79.9%</b>	71.6%
統合型校務支援 システム整備率	<b>58.8%</b>	73.5%
教員のICT活用指導力	<b>74.8%</b>	70.2%

※ 「全学校種」とは、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校のことをいう。  
 ※ 「大型提示装置」とは、プロジェクタ、デジタルテレビ、電子黒板のことをいう。

# 教育用コンピュータ1台当たりの児童生徒数

[大分県内自治体]

--- 全国平均値 1.4人/台  
 — 大分県平均値 1.9人/台 (第41位)

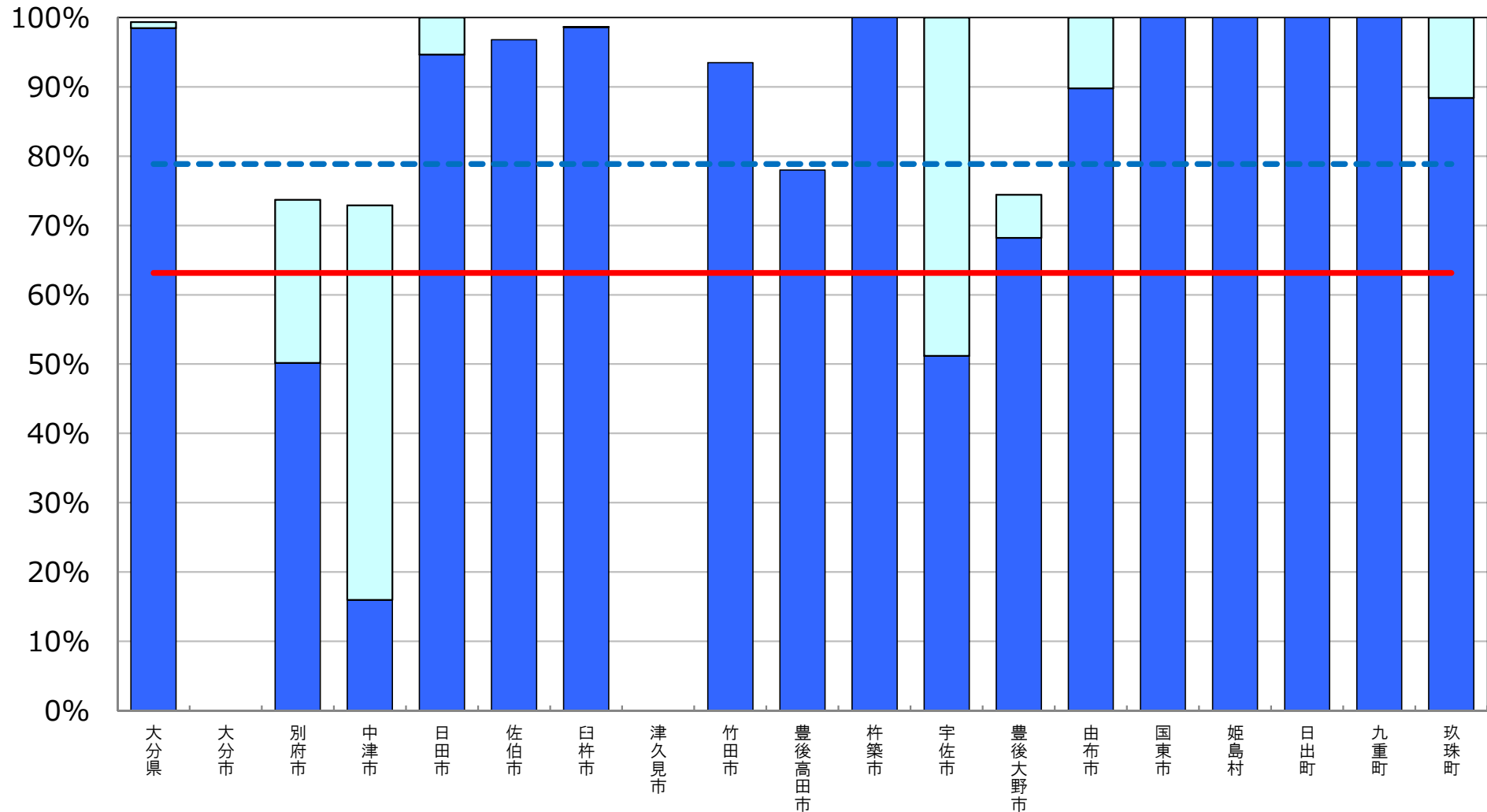


□ 前年度調査からの増加分

# 普通教室の無線LAN整備率

[大分県内自治体]

--- 全国平均値 78.9%  
— 大分県平均値 63.1% (第41位)



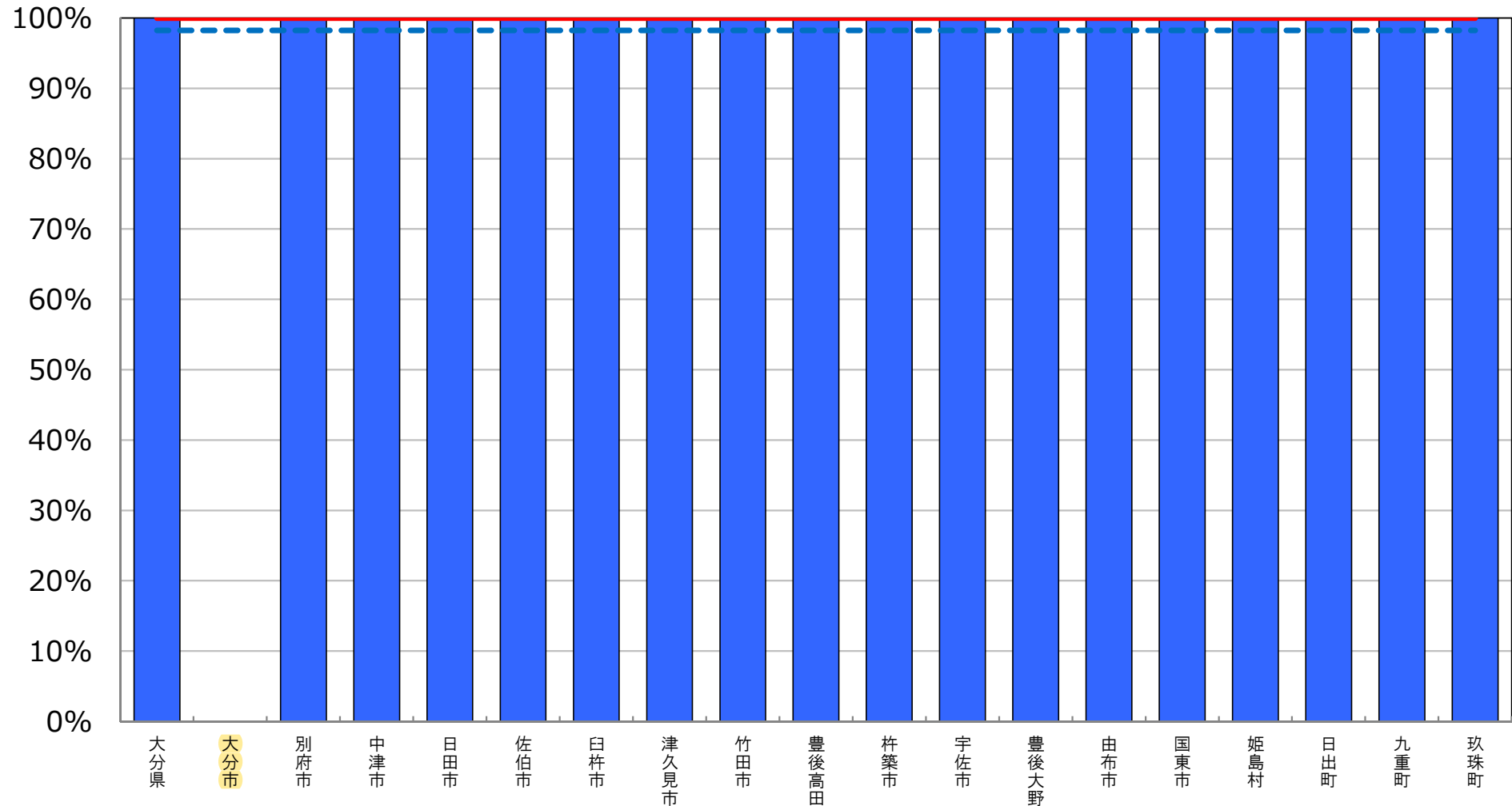
※ 普通教室の無線LAN整備率については、無線LANを整備している普通教室の総数を普通教室の総数で除して算出した値である。

■ 前年度調査からの増加分

# インターネット接続率（30Mbps以上）

[大分県内自治体]

--- 全国平均値 98.2%  
— 大分県平均値 100.0% (第1位)



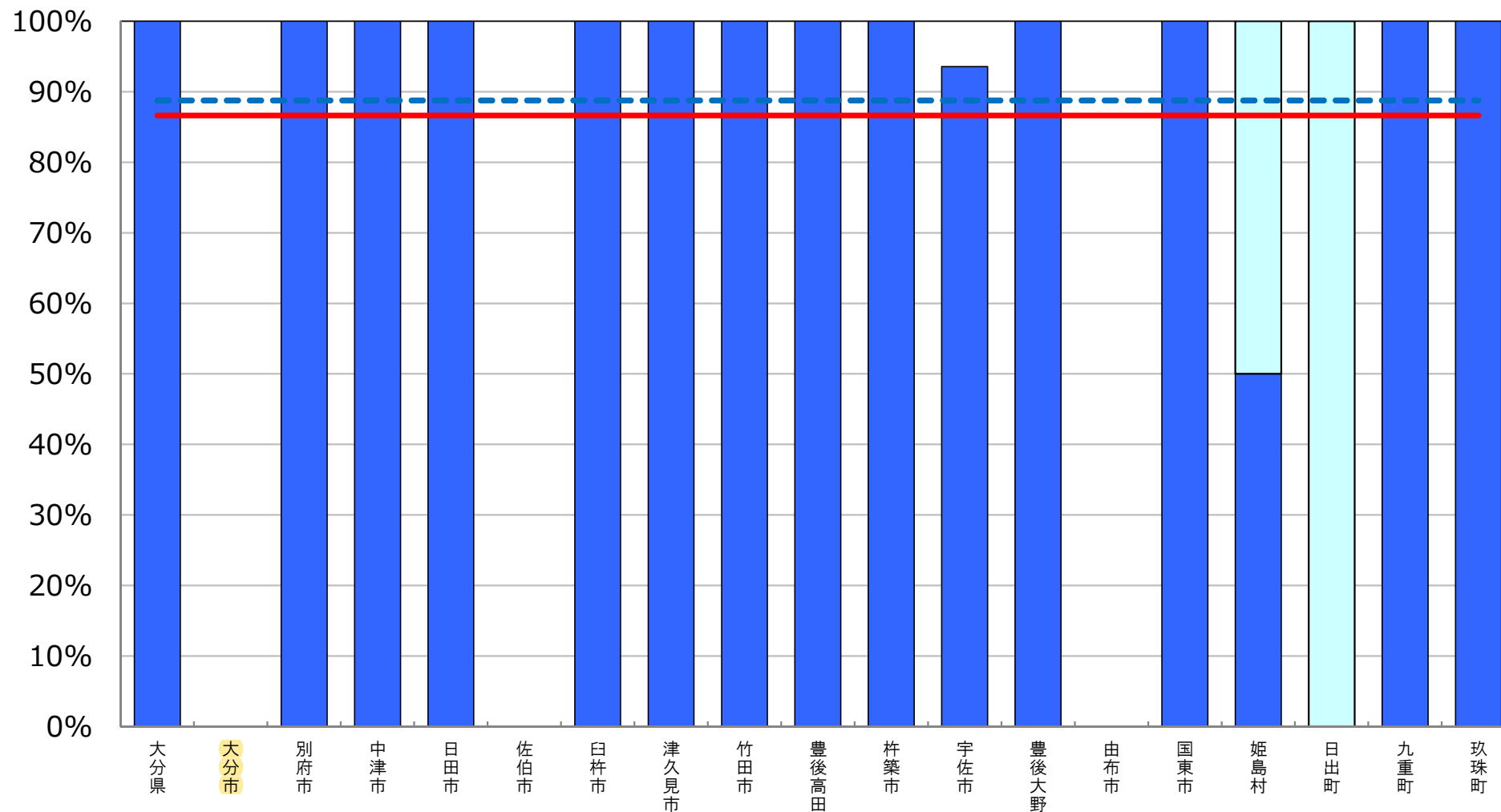
※ インターネット接続(30Mbps以上)を整備している学校の総数を、学校の総数からLTE等を用いて主として教育用に使用している学校を除いた数で除して算出した値である。なお、背景が塗りつぶしてある自治体は、自治体内の整備済み学校全てでLTE等を用いて接続している。

■ 前年度調査からの増加分

# (参考) インターネット接続率 (100Mbps以上)

[大分県内自治体]

--- 全国平均値 88.8%  
— 大分県平均値 86.6% (第32位)

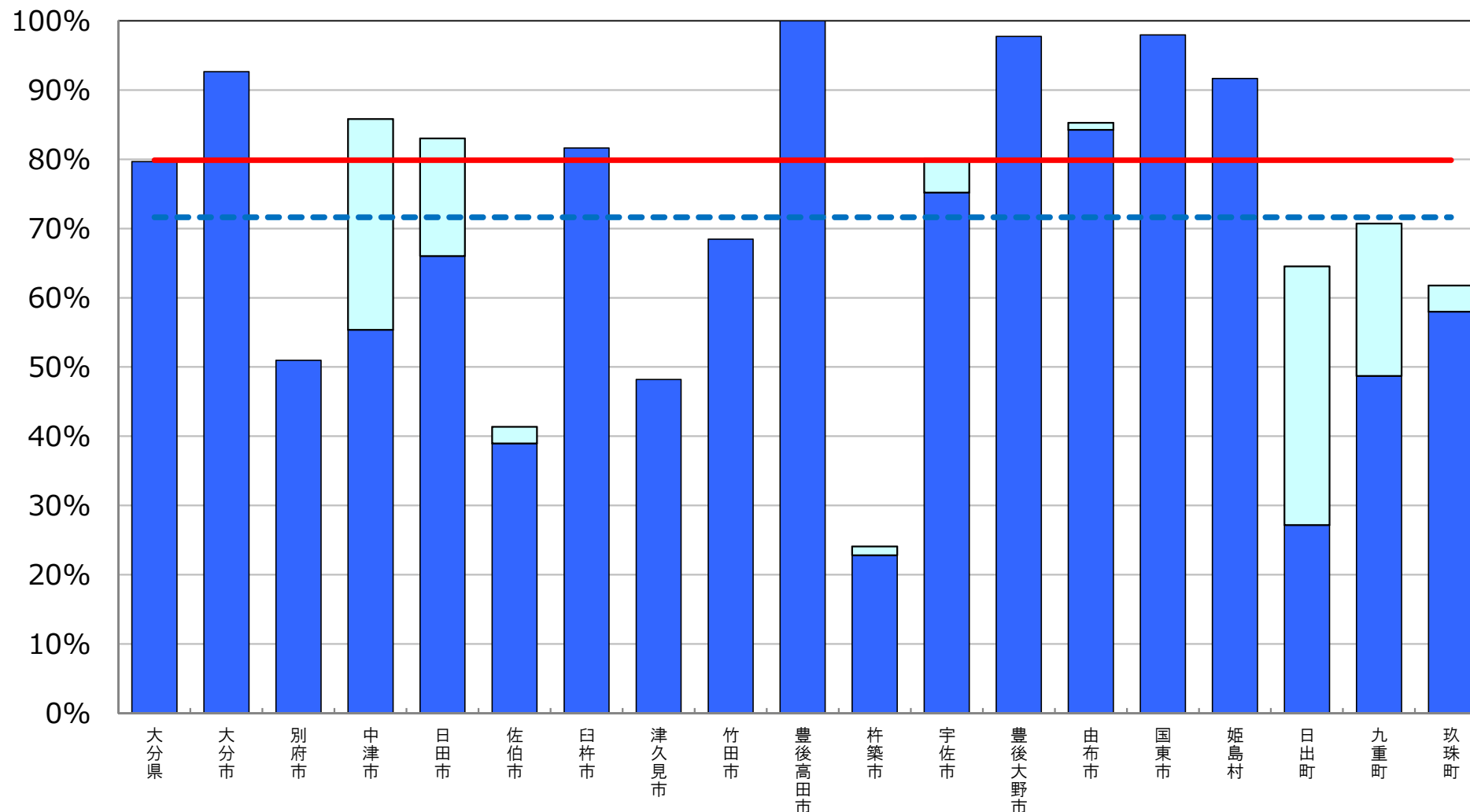


※ インターネット接続(100Mbps以上)を整備している学校の総数を、学校の総数からLTE等を用いて主として教育用に使用している学校を除いた数で除して算出した値である。なお、背景が塗りつぶしてある自治体は、自治体内の整備済み学校全てでLTE等を用いて接続している。

■ 前年度調査からの増加分

# 普通教室の大型提示装置整備率

[大分県内自治体]

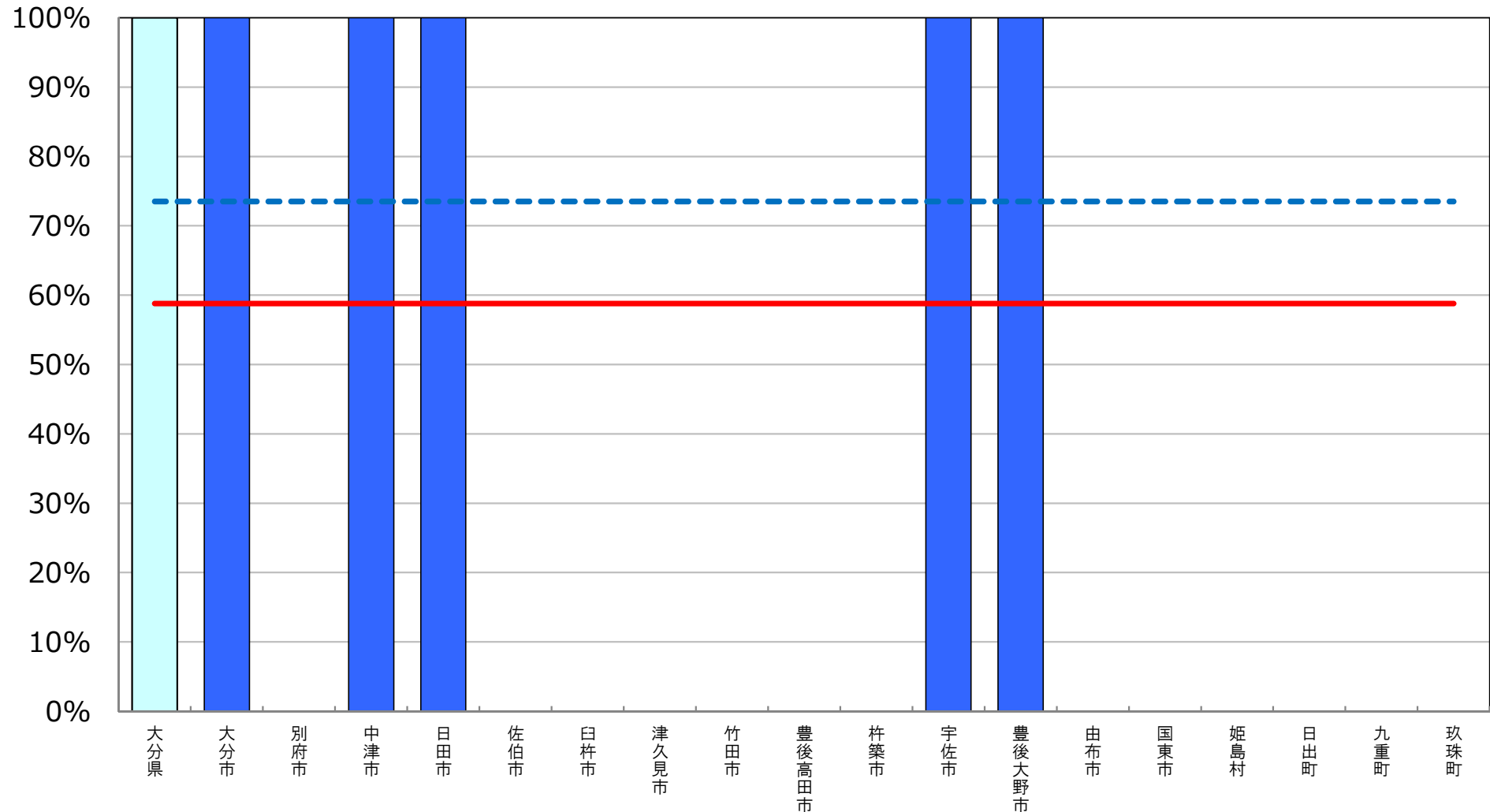


※「大型提示装置」とは、プロジェクタ、デジタルテレビ、電子黒板のことをいう。普通教室の大型提示装置整備率は、大型提示装置を設置している普通教室数の総数を総普通教室数で除して算出した値である。

# 統合型校務支援システム整備率

[大分県内自治体]

--- 全国平均値 73.5%  
— 大分県平均値 58.8% (第34位)



※ 統合型校務支援システム整備率については、統合型校務支援システムを整備している学校の総数を学校の総数で除して算出した値である。

■ 前年度調査からの増加分